

平成 24 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】交付決定事業者等一覧

■ 交付限度額：100,000 円

	法人名	事業所名	活動内容		交付額
1	(福) ひめさゆり福祉会	ピュアハウス (就労継続支援 B 型)	法人設立 10 年目であることから「ひめさゆり福祉祭」を開催し、法人の 4 事業所の利用者が地域住民と交流する機会を作る。4 事業	利用者が行っている花苗の栽培や管理の様子をパネルにし、事業所の作業内容を地域住民から知ってもらうと共に、利用者が模擬店での食品販売や育てた花苗の販売を行い、地域住民との交流を図る。あわせて、利用者が育てた花苗を来場した地域住民へ配布し、今後の販路拡大を目指す。	100,000 円
2		レストランひめさゆり (就労継続支援 A 型)	所が同日に同じ場所で開催することで、より多くの地域住民から来てもらえるよう努める。	利用者のレストランでの接客業務や調理の様子をパネルにし、事業所の作業内容を地域住民から知ってもらう。あわせて、利用者が模擬店で食品販売を行い、接客の様子を見てもらったり、接客を通して利用者と地域住民との交流を図る。	60,000 円
3		らいふ・すていしょん (地域活動支援センター)	実施日：平成 24 年 11 月 3 日 (土)	7 月から「グッデイいきいきサポートセンター」で運営を開始したことから、新しい施設の様子や自主製品作成の様子をパネルで紹介する。あわせて、利用者が自主製品の販売を行い、地域住民との交流を図る。	40,000 円
4		あすなるの家 (地域活動支援センター)	※各事業所で制作したパネルは、今後、各事業所において地域住民との交流を行う際に活用していく。	事業所の自主製品である「ぼかし」の作業工程や事業所での作業風景をパネルにし、地域住民から知ってもらうと共に、利用者による「ぼかし」の販売を行うことで、地域住民との交流を図る。あわせて、来場した地域住民に対して、「ぼかし」の製造や効果を説明すると共に、サンプルを配布することで「ぼかし」の良さを実感してもらい、今後の販路拡大を目指す。	20,000 円

	法人名	事業所名	活動内容		交付額
5	(福) 青空福祉会	ともしび工房 (就労継続支援 B型、自立訓練 (生活訓練)、就 労移行支援)	精神保健福祉フォーラム『(仮称) 障がいを抱えながら地域で暮らす』の開催	精神障がい者が地域で暮らす上で、困っていることや周囲の人に期待することなどを多くの市民に知ってもらうため、2回に分けて講師による講演会とリレートーク、パネルディスカッションを行う。 実施日：1回目 平成24年11月23日(金) 医療面から精神障がいを理解するための講演会 講師：黒川病院 花田 政之看護師 2回目 平成24年12月1日(土) 現場の利用者や職員、地域で支えている人たちによるリレートーク、パネルディスカッション	84,000円
交付決定事業者 5事業者 総額 304,000円					

平成 24 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付決定事業者等一覧

■ 交付限度額：500,000 円

	法人名	事業所名	活動内容		交付額
1	(福) 県央福祉会	いからし工房 (就労継続支援 B 型、自立訓練 (生活訓練))	畑作を新たに開始し、 栽培した野菜等の販 売を行う。 実施予定：平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日	新たな事業展開として、法人内の敷地に畑を作り、野菜等を栽培で きるスペースを確保する。また、畑で栽培した野菜等を利用者がスマ イル本町で販売したり、施設の近隣のスーパーで販売させてもらうこ とで、就労事業収入の増収と工賃アップを目指す。	463,000 円
2	(福) 三条市手をつなぐ育成会	※障がい者拠点 施設運営協議会 の代表法人とし て申請。	障がい者拠点施設「グ ッデイいきいきサポ ートセンター」のホー ムページ立ち上げを 行う。	利用者の作業風景や実際に受託を受けている作業内容などを掲載 し、受託作業を増やすための PR を行う。また、どのような支援体制 で作業を行っているのか知ってもらうことで、安心して作業を発注し てもらえるようにする。 3 法人で協力し、ホームページを活用することで受託作業を増や し、就労事業収入の増収と工賃アップを目指す。	493,000 円
交付決定事業者 2 事業者 総額 956,000 円					